



北海道大学 総長

## 山口 佳三

本学は、1876年に札幌農学校として設立され、今年で139周年を迎えます。この長い歴史の間、本学は「フロンティア精神」、「国際性の涵養」、「全人教育」、「実学の重視」という4つの基本理念を建学の精神として受け継ぎ、教育研究の場で実践に努めてきました。

今年度、グローバル人材の育成を目的として、学部生を対象とする「新渡戸カレッジ」に加え、大学院生を対象とする特別教育プログラム「新渡戸スクール」を開校し、また、地域・産業界との連携を強化し、実学へのステージアップを推進することを目的として、「産学・地域協働推進機構」を創設する等、世界に通じ、社会に還元する教育研究拠点を目指して、様々な取組みを行っています。

本学は、2026年に創基150年を迎えます。この重要な節目を迎えるにあたり、本学は「世界の課題解決に貢献する北海道大学」を目指し、「北海道大学近未来戦略150」を策定しました。今後も、建学の基本理念と本戦略に基づき、大学改革を強力に推進して参ります。

大学が持続的に発展し、改革を推し進めるにあたっては、財務の健全性を確保すると同時に、その透明性を高め、皆様への説明責任を果たすことが重要です。本学では、財務諸表を公表するとともに、財務状況について正しく理解し、評価していただくため、本報告書を作成しております。

本報告書が本学の財務状況への理解を深める一助となれば幸いです。